

ココロつながる

# なかつがわ図書館

No.18 秋号  
2011. 11



文化の秋。

読書の秋、  
食欲の秋、

**大特集！アイラブ図書館**

「思い出の書籍」

東濃歌舞伎保存会 吉田 茂美 さん

**iPad の貸出し、はじめました**

ふしぎ発見なかつがわ「鳥居の謎を追え！」

**図書館くらぶです**

**はがきコンクール作品募集**



東濃歌舞伎保存会  
吉田茂美【中津】

## 想い出の書籍

私が中津川図書館へ初めて行ったのは中学三年の夏、一研究の課題に恵那文楽を選び、日本の人形浄瑠璃芝居の起源を知るために、関係書籍を探すためでした。そこで知ったのが「演劇百科大事典 全六巻」、各項目を読みあさり優越感に浸っていました。

何としても欲しくなり、父親に頼みこんで買って貰いました。当時としては高額な専門書であったので、出版社に勤めていた親戚に頼んで分割で買い求めてくれたように記憶しています。この書籍が、今の私を創ってくれたといっても過言ではありません。

また、自分の知りたい事が、どの本の、何処に書いてあるかを、知ることの大切さを教えてくれた母の言葉も、ずばらな私には、ありがたい教えるの一つです。



「アイラブ図書館」では、「図書館」、「本」、「読書」など、図書館や読書活動に関するたくさんの「愛」をペンリレーで掲載していきます。

⇒市川 尚樹さん⇒吉田茂美さん⇒???

## 中津川の地歌舞伎

岐阜県は地歌舞伎日本一といわれています。それは、日本で一番古い地歌舞伎の歴史的資料があり、活動保存会の数が最も多く、歴史ある芝居小屋が密集していること。そして、なんといつてもその芝居小屋で保存会が現在も地歌舞伎を上演していることから、全国的にみても希有な存在なのです。

中津川では、江戸時代から産土神うぶすながみの祭礼のおり、お宮で奉納したあと町方の興行場というところで二日間上演していました。この興行場が天保年間には、本町と新町にそれぞれ芝居小屋として新築され、人々は競い合って上演していました。安政年間頃には、定打ちの芝居小屋として、地域の人達を始め、旅ゆく人達をも楽しませるまでに発展しました。

### 本町の芝居小屋があったのは 図書館がある場所！？

1751 頃（寛延 4 年頃）  
本町の学校を歌舞伎の興行場として利用  
1830 ～ 1844（天保年間）  
本町と新町に芝居小屋を建設  
1852（嘉永 5 年）  
三代中村仲蔵が中津川宿を訪問  
1854 ～ 1860（安政年間）  
定打ちの芝居小屋となる  
1874（明治 7 年）  
本町の芝居小屋を改築し、学校に  
1885（明治 18 年）  
台風で破損し、学校を移転  
1917（大正 6 年）  
学校跡に恵那郡役場を建設  
1954（昭和 29 年）  
公民館が本町に移転する  
1958（昭和 33 年）  
中津川市立図書館誕生

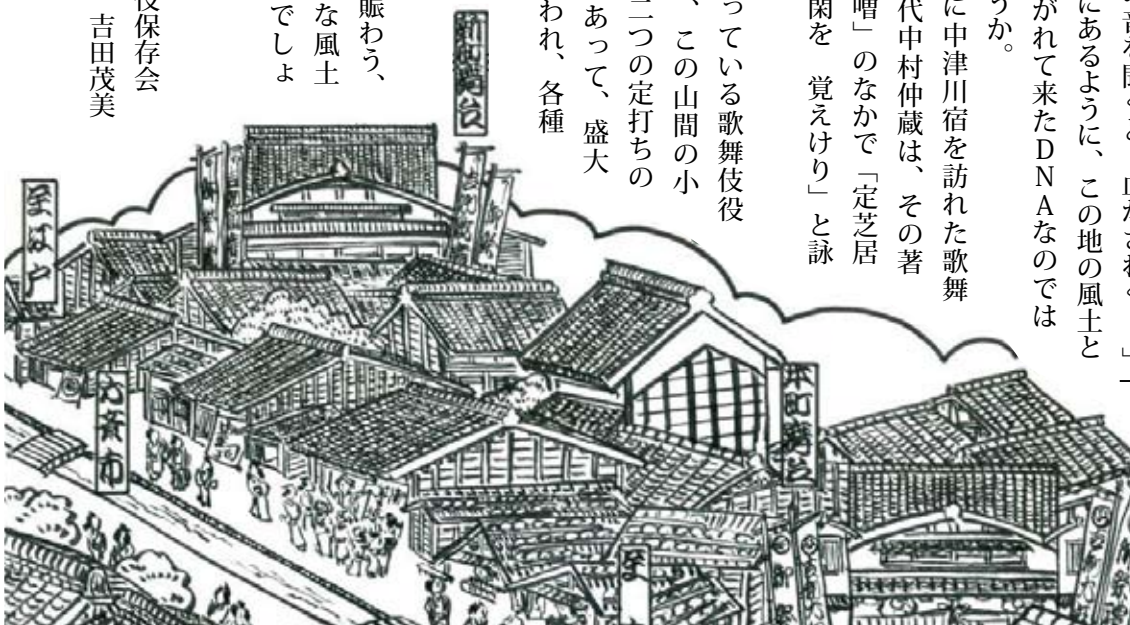
明治に入ると本町の舞台は学校になりましたが、新町の舞台は残り、昭和中期まで人々の娯楽の殿堂として活躍しました。  
天衣無縫てんいむぼうの芝居絵画家・中川とも先生の「あの太樟たいそうの音を聞くと、血がさわぐ…」という言葉にあるように、この地の風土とともに受継がれて来た DNA なのではないでしょうか。

嘉永五年に中津川宿を訪れた歌舞伎役者・三代中村仲蔵は、その著書「手前味噌」のなかで「定芝居土地の長閑を 覚えけり」と詠んでいます。

各地を廻っている歌舞伎役者の眼には、この山間の小さな街が、二つの定打ちの芝居小屋があつて、盛大に興行が行われ、各種の店々が軒を連ね、近隣の多くの人々で賑わう、とても長閑な風土と写ったのでしよう。

東濃歌舞伎保存会

吉田茂美



一定打ち：決まった演劇・芸能などを、決まった場所で行うこと。  
二太樟：三味線の一つ。





利用者第1号 茄子川の大野昌彦(64)さん  
「iPadは初体験！」とのことでした

小林館長 こんにちは！図書館館長の小林と申します。実はiPadの貸し出しを始めて、最初の利用者さんということで……ちよっとお話を聞きたいのですが、よろしいですか？

大野さん そうなんですか(笑) はい。

## アイパッド iPadの貸出し、 はじめました。

8月3日から、市立図書館でiPadの館内貸出をはじめました。その利用者第一号の方に、図書館長が突撃インタビュー！

※『iPad』：Apple社から発売されているタブレット型コンピュータ。



## アイパッド iPad 絶賛貸出中！

- ★貸出は1人1日1時間までです
- ★中学生以下の方は、保護者の方と一緒にご利用ください
- ★元気カード、または利用者カードを持ってカウンターまでお申し出ください

小林館長 利用されようと思ったきっかけはなんでしたか？

大野さん アイフォンとかアイパッドとかよく聞くけど、実物を見るのも使うのも初めてで。一度使ってみたくて。

小林館長 私も初めて実物を見たのは最近ですよ。ね。実際に使われてみていかかですか？

大野さん (ゲーグルマップの航空写真を見ながら) 指一本でどんどん移動していけるのは楽しい。自分の家の近所の地形も見られて……キーボードもないし、高齢者や子どもにとってパソコンよりも使いやすいと思う。

小林館長 おもしろいですよね。

大野さん (指一本で) 大きくしたり小さくしたりが瞬時にできるところがいいね。

## ふしぎ発見なかつがわ① 鳥居の謎を追え！



みなさんは、西宮町の三洋堂のそばに鳥居があるのをご存知ですか？

江戸時代、中津川や手賀野の辺りを治めていたのは山村氏という一族でしたが、山村氏は木曾福島の開守(関所の管理をする人)であつたため、直接中津川などを治めることができず、代官所を置き、徴税などの仕事をしていました。

三洋堂のそばにある鳥居は、その代官所内に祭られていた稲

## あなたのまわりの「謎」募集！

このコーナーでは、市内の素朴な「謎」について、あらゆる資料を使って調査をしていきます。中津川市内にある「謎」をいっしょに調べてみませんか？

投稿の詳細は最後のページへ。

参考資料 『尾張藩山村氏 中津川代官所』 ふるさと探訪事務局 編  
『もつと知ろう中山道中津川』 中津川商工会議所 監修・編  
『中津川市史 中巻』 『中津川市全居住者明細図帳』 ほか



9月「介護」テーマ展示準備



小布施の新図書館見学にて

# 図書館くらぶです。

市民と図書館のかけ橋を目的として、5月21日に設立しました。

生き甲斐を見つける＆新しい仲間づくりも兼ねて、楽しく活動しています。今回は、その活動の一端を紹介します。

## やってみよう図書館くらぶ！

問合・入会は、  
会長 桑澤宏康 ☎ 66-0249



6月「海」テーマ展示準備

- ① 中央図書館をはじめ各地域の図書館（室）の毎月のテーマ展示を行っています。ぜひ地域の図書館（室）に足を運んで見て下さい。
  - ② 見学会＆ミニゼミでの会員同士の交流・勉強も行っています。
  - 「PC講習」、「災害ボランティア講習」など、できるだけ会員さんを講師に、ミニゼミを開いて勉強しています。
- 私達、楽しく活動中です！**
- ・6月の展示では、子供たちが500もの短冊を飾ってくれて、鈴なりの短冊展示が出来、うれしかった（Fさん）
  - ・9月の「介護」展示では、健康相談コーナーも置いたのですが、相談者も少なく、もともと図書館の市民化活動をしなくてはと感じました（Kさん）
  - ・小布施は、新館への引越し、オープンINGのくすだま割りなど、子供たちや町民が主役で、いいと思った（Hさん）

## 第1回はがきコンクール 作品募集

中津川市立図書館・図書館くらぶ共催

### テーマ..本にまつわる思い出

本にまつわる思い出をはがきに書いて図書館まで送ってください。表現方法は、文・詩・絵・書などジャンルを問いません。たくさんのご応募をお待ちしております。

**募集期間** 11月1日（火）～12月10日（土）

### 部門

- ① ジュニア部門..市内在住の中学生以下
- ② 一般部門..高校生以上

**賞** 特賞、金賞、銀賞、銅賞、図書館くらぶ賞

※入賞者には賞状と図書カードをさしあげます。

**送付先** 市立図書館

（郵送又は窓口にて受付）

### としまかんクイズ

『てぶくろ』（福音館書店）という絵本の表紙で、真ん中にもぐりこんでいる動物はなんでしょう？

イラストにこたえを書いて図書館まで送ってね！届いたおたよりは、次号の図書館だよりの表紙や、図書館で紹介します！

### おたより募集！

名前（ペンネーム）、年齢、住所を忘れずに書いてください。次号のしめきりは、11月末です。

### ★あなたのまわりの「謎」募集！

市内で見つけた不思議なもの、素朴な疑問をご投稿ください。

### ★調査隊員大募集！

素朴な「謎」を解明する調査隊員を募集します。次号の『謎』は、「なぜ、『四ツ目川』と言つのか？」（250文字程度）

調査結果をご投稿ください。※使用した資料名を記述のこと

図書館だよりの  
No.18 秋号

発行 中津川市立図書館

編集 図書館だよりの編集委員会

（図書館スタッフ、図書館くらぶ）

〒508-0041 中津川市本町2-3-25

☎ (0573)66-1308 FAX(0573)66-6256

☎ <http://nlib.jp/>

★はがきの宛名面に住所、氏名、電話番号、応募部門（小中学生は学校名と学年、また未就学児の場合は幼稚園・保育園名）、作品の題名をご記入の上、ご応募ください。

★全応募作品を図書館で展示します。

★応募は1人1作品までです。

★応募作品の差し替えと終了後の返却はできません。

★作品の著作権は1年間中津川市立図書館と図書館くらぶに帰属し、広報活動に使用させていただきます。

問合せ 市立図書館または、

☎ (0573)66-1888 原まで